



奄美市立朝日小学校 学校だより

ヨフタが丘

令和6年2月29日発行



光り輝く朝日っ子

児童数：637人
教職員数：46人

[校訓]

大志

世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって人となれ人、人となせ人、母校よ永遠なれ

子どもは大人の鏡～児童の健やかな成長のために整えるべきもの～

令和5年度も残り1か月となりました。児童には、現学年をしっかりと振り返り、進学・進級してほしいと思います。この1年間を振り返ると、児童の健やかな成長には、多くの経験を積ませることやお手本としての大人の役割の重要性を痛感させられたものとなりました。社会教育研修でよく紹介されるドロシー・ロー・ノルト氏によって書かれた「子どもが育つ魔法の言葉」の中に次のようなフレーズがあります。

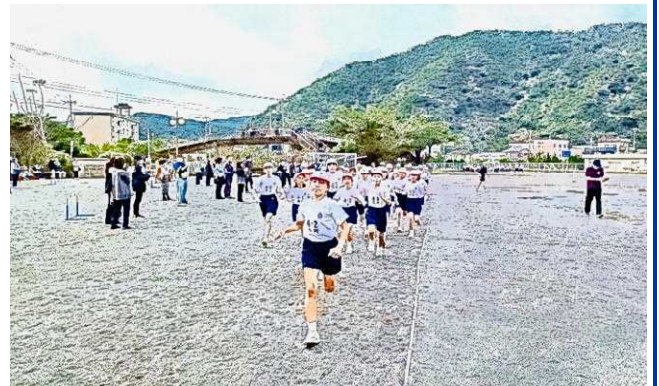
- けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる。
- とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる。
- 不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる。
- 「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもはみじめな気持ちになる。
- 子どもを馬鹿にすると、引っ込み思案な子になる。
- 親が他人を羨んでいると、子どもも人をうらやむようになる。
- 叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう。
- 励ましてあげれば、自信をもつようになる。
- 広い心で接すれば、キレる子にはならない。
- 誉めてあげれば、子どもは明るい子に育つ。
- 愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ。
- 認めてあげれば、子どもは自分を好きになる。
- 見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる。
- 分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ。
- 親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを学ぶ。
- 子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子どもに育つ。
- 優しく思いやりをもって育てれば、子どもは優しい子に育つ。
- 守ってあげれば、子どもは強い子に育つ。
- 和気あいあいとした家庭で育てば、この世の中はいいところだと思えるようになる。



[小田切医師による生命尊重教室(6年生)]



[幼稚園との合同節分会(5年生)]



[ロードレース大会(5年生)]

「子は親の鏡」と言われ、親の姿を見て育つと言われています。このことは、親は教師、家庭は教室に言い換えることもできます。家庭での子育てや学校での日々の指導に、改めて心に留めておきたい内容です。

群馬県みなかみ町との交流事業

今年度標記事業の引率業務を依頼され、6年生児童3人と参加しました。奄美大島では体験することができないスキー教室や雪遊び、そしてホストファミリーとの心温まる交流など価値ある事業でした。令和6年度も計画されているようですので、興味のある方はぜひ御検討ください。



[群馬県みなかみ町児童とのスキー教室]

■ きゅらさん奄美の海（島口による発表）

3月10日(日)9:30より、奄美市まなびフェスタが川商ホールにて開催されます。作品は前日の15:00から展示されていますので、皆さんぜひ御覧ください。

その中での「島口による発表」では、本校6年生屋宮宗児君が発表を行います。今の言葉で書いたものを島口に変えて発表します。ただいま猛練習中のようです。本番がとても楽しみです。

「きゅらさん奄美の海（美しい奄美の海）」 6年 屋宮 宗児
 みなさん、うがみんしょーらん。奄美ちいえば、何か思いうかびゆんことがありますか。わんやきゅうら一さ青い海のことがうかびゆんちよ。がしゆんば、今年残念なことがあったんちば一。わんぬば一ばと笠利の用安海岸にいちゃんときのことじゃが。いつもきゅら一さ海岸ち思とうたん海岸が、むーるゴミだらけでおどうるちゃんちば。世界自然遺産にも登録された奄美がうがしゅんすがたで汚れたのは、むーる悲しんことだりよっと。がしゅんかな、きゅらさ海にする方法を考えたんちよ。一つ目は、ちゅうりちゅうりがゴミを持ち帰ることが大事ち思たん。ゴミを捨てればそのゴミがいつか海を汚すことになりゆんち、うむわんばいかん。二つ目は、わんきゃみんなでボランティア活動をせんばいかんち思ゆん。わんや市民清掃に参加し、きゅら一さ町づくりに努力しゆんちば。機会があれば、わーきゃまんでい協力し、海岸清掃にも取り組みたいち思とうんじゃが。このきゅら一さ奄美の海をいつまでも残せるように、まんでい協力していかなばやち思ゆん。奄美のちんきゃ、むーるきばりんしょう。

(みなさん、奄美といえば何を思い浮かべますか。僕が真っ先に思いつくのはきれいな青い海です。しかし、今年、残念なことがありました。祖母と笠利の用安海岸に石切りに行ったときです。いつもはきれいな海岸にたくさんのゴミが落ちていたのです。

世界自然遺産にも登録された奄美がこんなにも汚いのはとても悲しいことです。だからきれいにする方法について考えてみました。一つ目は、一人一人がゴミを持ち帰る意識を高めることです。ゴミを捨てたらいつかは海に行き着くことを想像してもらいたいです。二つ目は、みんなでボランティア活動を行うことです。僕は市民清掃に参加して地域をきれいにしています。機会があれば、たくさんの人と一緒に海岸清掃にも取り組んでみたいと思います。この美しい奄美の海をいつまでも残せるように、みんなで協力していけたらいいなと思います。奄美のみんなで頑張りましょう。)



■ JALによるキャリア教育

JALが行っている事業の一つに、学校を訪問してのキャリア教育があります。本校も申し込んだところ、快く引き受けてくださり、中学年と高学年にそれぞれ1時間ずつ、CAの持木さんが奄美に関わる航空事情やCAさんの一日の様子をスライドを用いながら分かりやすく説明してくださいました。説明後の質問時間には多くの児童が質問をする姿も見られました。これをきっかけにCAさんを目指す児童も出てくることだと思います。それぞれ将来の夢に向かって、実現に向かって頑張ることを期待しています。



■ 体育館横の手すりが新しくなりました！

以前の木製の手すりは時々ささくれもできることもあり、怪我を心配していたところでしたが、執行部の了承を得て、PTA修繕費でアルミ製の手すりを設置して頂きました。合わせて、今年度をもって解散したスポ少連絡協議会からもロードコーンとポールを寄贈して頂きました。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。



【3月の主な行事予定】

1	金	特支授業参観・PTA 学校評議員会 PTA理事会	21	木	入学式準備
7	木	クラブ活動（反省）	22	金	第76回卒業式
9	土	6年生を送る会 お別れ遠足	25	月	修了式・辞任式
14	木	卒業式予行	26	火	春休み（～4/7）
20	水	春分の日	3月の登校日は16日です。今年度の締めくくりを頑張りましょう。		